

在宅ワークができるお部屋 ～at 桧原ひばる（福岡市南区）～

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）の桧原団地（福岡市南区）において、「在宅ワークができるお部屋」の募集に際し、モデルルームを開設します。

「在宅ワークができるお部屋」には、在宅ワークができるスペースを3か所設けております。モデルルームでは、空間デザイナーの家具コーディネートにより、「在宅ワークが楽しくなる、新しい暮らし方」として、お子様が遊ぶ隣でお仕事をしたり、web 会議の際は部屋にこもって会議に参加したりと、ワークスペースを選べる空間を提案しています。また、ワークスペースには自由に棚や絵画などを設置できるフリーアレンジウォールを備えています。お住まいの方が、働く場所を自由に楽しくカスタマイズできるようになっています。

詳細については、2月3日（水）15時公開予定のくらしのカレッジでご確認いただけます（<https://www.ur-net.go.jp/chintai/college/>）。モデルルームの内覧は2月10日（水）からを予定しております。また、春日公園団地（福岡県春日市）でも、「在宅ワークができるお部屋」を募集中です。ご取材を希望される場合は、UR都市機構までお問い合わせください。



<本件に関するお問い合わせ先>

UR都市機構九州支社

住宅経営部 ストック活用計画課 （電話）092-722-1279

総務部 総務・法務課（広報担当） （電話）092-722-1004

〈お部屋の紹介〉

在宅ワークが楽しくなる、新しい暮らし方

「在宅ワークができるお部屋」が桜原団地に誕生。

①コミュニケーション ②プライバシー ③カスタマイズ の3つのコンセプトで、あなたらしい暮らしができるお部屋に仕上がりました。モデルルームでは、3つの在宅ワークスペースをご提案。

Remote work & Children's room

お子様がお絵描きする隣で、お仕事でき、お子様の様子を見ながら作業したいときに最適です。



Remote work space

秘密基地のようなお仕事部屋です。こもってお仕事やWeb会議にぴったりです。



Dining & Remote work room

食事のときはダイニング、それ以外の場面ではお仕事もできるスペースに仕上げました。



Entrance

菌や汚れがついたコートを部屋に持ち込まないように、玄関クロークに収納できます。



※募集住戸には、調達品等家具小物は含まれません。

